

よこすか景観 ニュース

発行 2014/01/01
第14号 よこすか都市景観協議会



. Y O K O S U K A C I T Y .

～ 浦賀、歴史ある景観 ～

叶神社（東叶神社・西叶神社） 浦賀港を挟んで、東西の叶神社が向かい合って建立されています。

□ 東叶神社（東浦賀2丁目21-25）

社務所裏には井戸があり、勝海舟が咸臨丸での太平洋横断前に、この井戸で水垢離（みずごり）をした後、裏山の明神山、山頂で断食をしたと伝えられています。



社務所裏の井戸



勝海舟断食の碑



また、この明神山一帯には15世紀末から16世紀初頭にかけて三浦一族の水軍の一大拠点として浦賀城が築城され、三浦一族滅亡後には北条氏の属城となり「浦賀定海賊衆」として海戦時に出陣したとされており、軍船の建造及び船具造りもこの当時から行われていたようです。

□ 西叶神社（西浦賀1丁目1-13）

京都神護寺の文覚上人が源氏の再興を祈願して石清水八幡宮を勧請したもので、平家が滅亡しその願いが叶ったことにより「叶明神」の称号が与えられたと伝えられています。

現在の社殿は、天保13年（西暦1842年）に再建されたもので、その経費はおよそ三千両とも云われています。

社殿を取り巻く総数230を超える彫刻は、安房（現在の千葉県南部）の彫刻家「後藤利兵衛」の作品です。

叶神社の彫刻は彼の生涯を通しての最高傑作と云われています。拝殿の格天井（ごうてんじょう）の花鳥の彫刻には、当時の日本には渡来していないとされる花や鳥も彫られています。また、幣殿の天井墨絵の龍、拝殿の大絵馬は香雪斎円州の描いた傑作と云われる作品です。



拝殿の格天井（後藤利兵衛 作）



拝殿の大絵馬（香雪斎円州 作）



願いが叶うといわれる叶神社。パワースポットとしても人気があり、西叶神社の勾玉を、東叶神社のお守り袋に納めて身につけていると、恋愛をはじめ、様々な良縁を結んでいただけるといわれています。
(加藤委員・樋口委員)